

新型コロナ

共産党・志位委員長が政府に緊急申し入れ

# 感染震源地の徹底検査を

(エピセンター)



西村経済再生担当相(右)に申し入れる志位和夫委員長(中央)と田村智子政策委員長=28日、内閣府(「写真「しんぶん赤旗」)

日本共産党の志位和夫委員長は28日、安倍晋三首相に対し、新型コロナウイルス感染症の急拡大を抑止するためにPCR等検査を大規模に拡充することなどを求める緊急の申し入れを行いました。志位氏が西村康稔経済再生担当相と会談し、首相への申し入れの内容を伝えました。

## 申し入れの骨子

- ①感染震源地を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全体に対してPCR等検査を実施すること
- ②地域ごとの感染状況の情報を住民に開示すること
- ③医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員等への定期的なPCR等検査を行うこと
- ④検査によって明らかになった陽性者を隔離・保護・治療する体制を、緊急につくりあげること

志位氏は、感染が持続的に集積する「感染震源地」(エピセンター)を明確にし、その地域の住民、事業所に勤めている方の全体を対象に、網羅的な検査を実施し、「感染力」のある人を見つけだして隔離・保護する取り組みをおこなうことを提案しています。

申し入れ後の記者会見で志位氏は、「再度の緊急事態宣言は回避しなければならないし、そのためには検査の抜本的拡充しかない」と強調。臨時国会を直ちに開き、今の感染拡大をどうやって抑止して、安全・安心な社会をつかっていくのか、徹底的かつ建設的な議論が必要であると語りました。

記者会見の動画



全文・資料



## 「徹底検査」、「情報公開」の声と運動を!!

「PCR検査を抜本的に増やし、安全・安心の社会を」「住民に感染状況を詳しく示せ」など切実な願いの実現へ、ご一緒に声をあげ、運動を起こしましょう。日本共産党は全力をあげます。



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

# 山添 拓

# 日本共産党

東京民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年7-8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

新型コロナ

共産党・志位委員長が政府に緊急申し入れ

# 感染震源地の (エピセンター) 徹底検査を



西村経済再生担当相(右)に申し入れる志位和夫委員長(中央)と田村智子政策委員長=28日、内閣府(「写真」[しんぶん赤旗])

日本共産党の志位和夫委員長は28日、安倍晋三首相に対し、新型コロナウイルス感染症の急拡大を抑止するためにPCR等検査を大規模に拡充することなどを求める緊急の申し入れを行いました。志位氏が西村康稔経済再生担当相と会談し、首相への申し入れの内容を伝えました。

## 申し入れの骨子

志位氏は、感染が持続的に集積する「感染震源地」(エピセンター)を明確にし、その地域の住民、事業所に勤めている方の全体を対象に、網羅的な検査を実施し、「感染力」のある人を見つけだして隔離・保護する取り組みをおこなうことを提案しています。

申し入れ後の記者会見で志位氏は、「再度の緊急事態宣言は回避しなければならないし、そのためには検査の抜本的拡充しかない」と強調。臨時国会を直ちに開き、今の感染拡大をどうやって抑止して、安全・安心な社会をつかっていくのか、徹底的かつ建設的な議論が必要であると語りました。

- ①感染震源地を明確にし、その地域の住民、事業所の在勤者の全体に対してPCR等検査を実施すること
- ②地域ごとの感染状況の情報を住民に開示すること
- ③医療機関、介護施設、福祉施設、保育園・幼稚園、学校など、集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員等への定期的なPCR等検査を行うこと
- ④検査によって明らかになった陽性者を隔離・保護・治療する体制を、緊急につくりあげること

記者会見  
の動画



全文・  
資料



## 「徹底検査」、「情報公開」の声と運動を!!

「PCR検査を抜本的に増やし、安全・安心の社会を」「住民に感染状況を詳しく示せ」など切実な願いの実現へ、ご一緒に声をあげ、運動を起こしましょう。日本共産党は全力をあげます。

東京  
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年7-8月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。  
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党